

長岡最終処分場

(長岡町)

所在地	
施設の種類	管理型一般廃棄物最終処分場
埋め立て期間	昭和58年度～平成16年度（22年間） ※ 現在、埋め立ては行っていません。
埋め立てたもの	家庭などから出たごみを焼却した後の焼却灰、陶磁器くずなどの不燃残さなど
埋め立て容量	488,217立方メートル

長岡最終処分場は、平成16年度で埋め立てを終了しました。

現在、長岡最終処分場の埋立地の跡地は、「長岡公園」、「もったいないの森 長岡」として活用されています。

○ 長岡公園

公園敷地が長岡最終処分場の埋め立て地の跡地であることから、「緑の創出とコミュニティの形成」をテーマに、身近に季節感あふれる自然とのふれあいや、健康遊具等の設置により軽スポーツを含むレクリエーション活動に利用できる公園として整備され、多くの市民の方々にご利用いただいています。

【長岡公園】



現況

○ もったいないの森 長岡

長岡最終処分場の埋め立て地の跡地を自然豊かな森に回復するため、毎年植樹を行っています。この事業は、一度は失われた自然を回復し、市街地に隣接する長岡樹林地を中心とする「緑の軸」を保全するとともに、皆さんと一緒に力を合わせて植樹を行うことで、緑を守り育てることの大切さを普及啓発していくことを目的としています。

【植樹の様子】



【植樹後の埋め立て地の跡地】



エコパーク板戸 (板戸町)

所在地	
施設の種類	管理型一般廃棄物最終処分場
埋め立て期間	平成16年度～平成30年度（15年間）
埋め立てるもの	家庭などから出たごみを焼却した後の焼却灰，陶磁器くずなどの不燃残さなど
埋め立て容量	約355,000立方メートル

現況	<p>【エコパーク板戸の管理棟】</p>	<p>【エコパーク板戸の埋め立て地】</p>
----	----------------------	------------------------